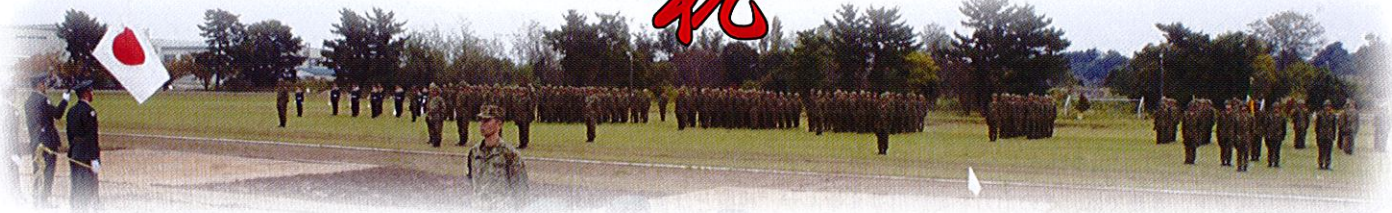


# 開設 65 周年記念

## 祝



### 陸上自衛隊 武器学校・土浦駐屯地

### JGSDF ORDNANCE SCHOOL・CAMP TSUCHIURA



正面装備と改編の重責を担う、「土浦・武器学校」

「土浦」は、2年前に「体育学校後援会」の研修で、「戦車試乗」や「喫食」の体験を兼ね、「広報館」を始め「土浦」の歴史を物語る貴重な五つの資料展示施設見学をさせて頂いて以来二度目の取材です。

その折り大変お世話に成った「広報班長」にも、この場を借りてお礼を申し上げます。

先ずはお詫びからですが、前月号で紹介する予定でした、「松戸・需品学校」を取って今月号に変更させて頂いたのは、偶然にも10月の「土浦・武器学校」と2ヶ月連続で学校取材が叶った上に、「松戸」も「土浦」も共に「開設65周年」、更に二度目の取材と云う、縁起の良い並び数字が重なったからです。こじ付けと一笑れそうですが、何事にも縁起を担ぐ頑固な年寄りの拘りと、構成上減多にない機会とご容赦下さい。

生憎、降ったり止んだりの空模様でしたが、お陰で泥濘んだ会場は、正面装備の走行展示に格好の演出効果を齎してくれました。中でも重火器の自走砲や戦車が、重厚感のあるエンジン音を吐きながら、次々と地響きを立てて通り過ぎていくシーンは、一際観衆の目を惹きつけて



【装備品入場・紹介】・・・写真上は左から、89式装甲戦闘車、87式自走高射機関砲、90式戦車、左中は、203mm自走榴弾砲と後ろに見えるのは、99式自走155mm榴弾砲、その下は、今回が見取めに成るかも知れない74式戦車と後ろに10式戦車、そして下右は今回の主役の一つ、話題のMCV-16式機動戦闘車です。走行披露は、既に総火演で拝見しましたが、やはり目の前で見る迫力は、桁違いの圧倒的迫力でした。

